

(別紙書式)

2024年頭頸部外科月間優秀企画賞 申請書

作成日 2024年 8月 4日

| | | | |
|---|--|-----------|--|
| 地方部会名 | 愛知県地方部会 | | |
| 代表者名 | 曾根 三千彦 | | |
| 担当者名 | 西尾 直樹 | 担当者e-mail | |
| 活動のタイトル | 頭頸部外科月間 あいち市民公開講座2024 | | |
| アピールポイント | 愛知県では、多くの市民に頭頸部がんを周知する目的で、地方部会と臨床医会、中日新聞社、同社紙面、ならびに同社が運営する生涯学習の拠点である中日文化センターと密接に連携することで、一般市民に対して頭頸部外科月間の存在を広く周知することができた。 | | |
| 表彰の対象となる取り組み等の概要を記述して下さい。図表を添付頂いてもかまいません。 | <p>活動内容と波及効果(400字から600字程度で記入してください)</p> <p>愛知県では、多くの市民に頭頸部がんを周知する目的で、地方部会と臨床医会、中日新聞社、同社紙面、ならびに同社が運営する生涯学習の拠点である中日文化センターと密接に連携することで、一般市民に対して頭頸部外科月間の存在を広く周知することができた。中日新聞は中部圏最大の発行部数を誇り、また同センターは東海・北陸各地に11センターを展開し、幅広く講座の開催をしている国内最大級のカルチャーセンターである。7月27日に行った市民向け公開講座では、「口のがん(口腔がん)」と「くびのがん(甲状腺がん)」の講演を実施した。これらのテーマは、口腔癌および甲状腺がんの診療を、我々頭頸部外科が担うことのアピールのために選定した。</p> <p>同講座の広報活動として、(1)同新聞の配布全戸に他講座とともにチラシを配布(2)7月が頭頸部がん予防月間であることの概説とともに、講座の案内広告を掲載した。7月6日と7月20日朝刊(192万部)、7月13日夕刊(36万部)に掲載。(3)専用のホームページを作成(4)愛知県耳鼻咽喉科医会と連携し、愛知県内の中核病院とすべての開業耳鼻咽喉科クリニック、近隣の福祉施設等にポスターとチラシを配布し、市民向けに広く広報した。これらの活動により、市民講座に参加されなかった多くの市民も含め、ひろく頭頸部がん月間の存在を周知できたものと自負する。当日は、一般市民67名が集まり、参加者より多数の質問があり活発な質疑応答が行われた。</p> | | |